



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2023.11.21

先日まで、半そでの衣類を着ていたように思うのですが、ここへきてぐっと気温が下がってきました。紅葉がようやくよい色合いになってきたかと思っていたら、先日は山が白くなって冬の足音が着実に近づいてきているようです。新宮では、季節の変化をよりダイナミックに感じることができます。一時、猛威を振るっていたインフルエンザも現在は落ち着いています。ご家庭での、感染症対策のおかげです。ありがとうございます。季節の秋はやや短く感じますが、学校では「実りの秋」を迎えて、10月、11月と様々な行事が行われています。各行事では、日頃の勉強の成果を発揮したり、新しい体験を積んだりと学びを深めています。来週には、かがやき発表会、市内親善音楽会も予定されています。

四国中央市学校人権・同和教育研究大会

11月1日、四国中央市学校人権・同和教育研究大会が、本校を含む5校を会場校として行われました。本校では、50名を超える関係者に参加していただきました。研究授業として、小学2年生、6年生、中学3年生の授業が行われました。授業後の研究協議では、頑張っていた子どもたちに、多くのお褒めの言葉をいただきました。発表が多いことはもとより、自分の考えを自分の言葉で堂々と発表する姿は大変立派でした。考え方もしっかりしており、心が育っていることが伝わってきたという言葉がいただきました。これからも、自分も人も大切にできる心をしっかりと育てていきたいと思えます。

林業教室

小学6年生・中学1年生を対象に林業教室が2年ぶりに行われました。愛媛県森林林業課四国中央林業振興班、宇摩森林組合の方々等、10名もの方が、事前の登山道の草刈りを始め、手厚くサポートしてくださいました。学有林に行くのは、児童生徒全員が初めてでした。学校の裏山を登って、30分ほどの距離ですが、結構傾斜がきついところもあります。しかし、今回のメンバーは昨年元気に塩塚登山をやりとげたメンバーです。順調に、現地に到着して活動することができました。木を切り倒す様子を見たり、それを少しお手伝いしたり、のこぎりで枝を切る体験をさせてもらいました。森林は、木材を育むだけでなく、保水力による災害防止の役割等も持っている大切な資源です。よい体験であり、よい学びになりました。

